



HiTemp140-TC

熱電対コネクタ付き高温データロガー

HiTemp140-TC は、SMP 熱電対コネクタを備えた多用途の高温データロガーです。さまざまな熱電対プローブと互換性のあるこのデータロガーは最高 +1300 °Cから最低 -270 °C までの温度を測定できます。(プローブによる)

MadgeTech社の HiTemp140 データロガーはすべて食品グレードのステンレス鋼で作られており、最高 140 °Cの温度環境に設置できます。

MadgeTech社の耐熱バリアオプションと適切なプローブを使用すると、データロガー本体の動作範囲をより高い温度まで拡張できます。

MadgeTech 4 ソフトウェアを使用すると、HiTemp 140-TC の起動、停止、ダウンロードがシンプルかつ簡単に行えます。使用するには、HiTemp140-TC を IFC400 または IFC406 ドッキングステーション (別売) に置くだけです。ソフトウェアでは、即時起動または遅延起動、およびロギング間隔を選択できます。データロガーを起動し、ドッキングステーションから取り外すと、ロギングする準備が整います。ダウンロードしたデータは分析用にグラフ、表、および概要データが提供され、データは °C、°F、K、または °R で表示できます。



特徴

- 測定範囲: -270 °C ~ +13,000 °C
- 精度: ±0.5 °C (プローブによる)
- ミニチュアコネクタ付熱電対
- ユーザーが交換可能な電池
- トリガーオプション
- プログラム可能な開始時間と終了時間

利点

- 多目的使用のための交換可能な熱電対プローブコネクタ
- 簡単なセットアップとインストール
- 長期メンテナンスが最小限

用途

- 脱パイロジェン
- 食品の調理と加工
- 環境学
- 井戸監視
- 殺菌
- さらに多くの用途(プローブによる)

